

地域包括ケア TIMES



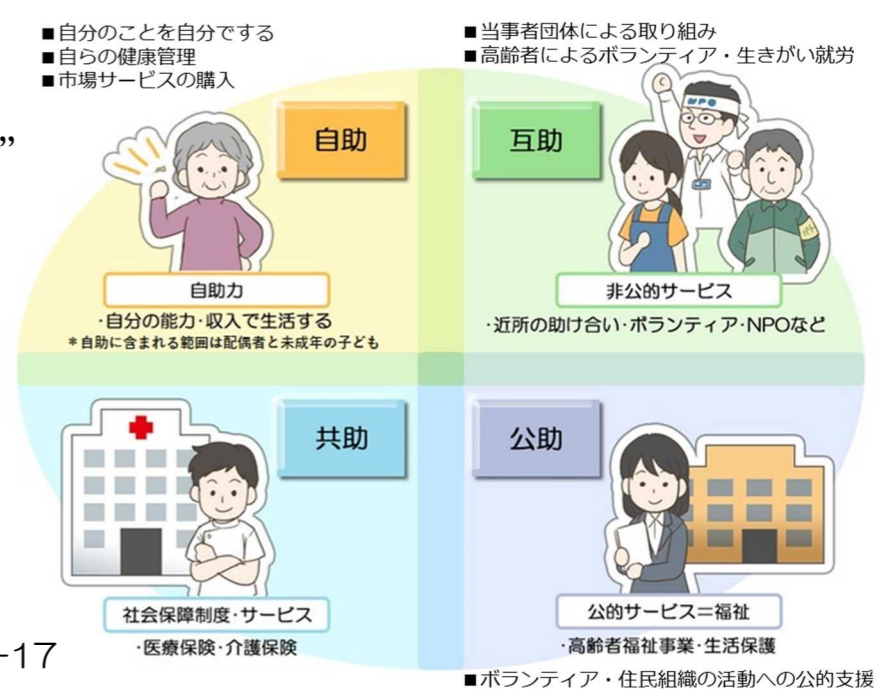
冬号

厚木市が目指す… 地域包括ケア社会って？

自助・互助
共助・公助
このバランスが
大事!!

誰もが住み慣れた地域で自分らしい暮らしを
人生の最期まで続けることができるまち！

行政が…企業が…地域住民が…
誰かが頑張れば“支え合う地域”
ができあがるということではなく…
みんなで協力して支えつな
がればビクともしない“支え合
う地域”になるでしょう！



発行 厚木市 福祉部 福祉総務課
地域包括ケア推進担当

住所 〒243-8511 厚木市中町3-17-17

電話 046-225-2047 / FAX 046-221-2205

メール 1900-08@city.atsugi.kanagawa.jp

URL <https://www.city.atsugi.kanagawa.jp/>

ご近所にこんなにステキな場所がありますよ(▽)/ 行ってみませんか…

厚木ほかほか食堂 開催場所：厚木市飯山1664-1（ポラーノの広場内）
Mail：atsugi.hokahoka@gmail.com

今年4月から地域に根づいたみんなの居場所を目指して
“子ども食堂”を始めました!! 毎月第2日曜日午前11時～午後2時
(米澤外科内科の斜め道向い) 予約なしです。
料金は子ども100円、大人300円(毎回限定30食)
みんなでごはんを食べながら、いろいろなお話を
しませんか? 笑顔のスタッフがお待ちしています!! スタッフ
の皆さんが季節に合ったメニューを毎回頑張って考えています。
今回、美味しいご飯を食べながら、つつい話に花が咲き長
居をしてしまいました!! 楽しみにしてくださいね(o^-^o)コ
(代表：高橋さん 協賛：小鮎地区民生委員児童委員協議会)

お寺「終活カフェ」 厚木市長谷1288番地
TEL：247-7884

檀家制度を持たない長谷寺。
みんなのいやしの場に…。みんなの居場所になれたらいいな。と
お寺を開放しています。“終活カフェ”は学びとカフェタイムが
セットになっています。この日のお話は「終活」でした。毎回、興
味のあるものや参加者のご希望をテーマに…と実行委員の皆さん
が考えています。その後は周りとお話をしたり…帰る
ことも自分に合わせて自由。このラフな感じが居心地が良かった
です。長谷寺は“終活カフェ”以外にも寺子屋の開催や気軽に
参加できる行事もたくさんありました。

キャリングプラネタリウム
～すべての人に星空を～
みんなで一緒に星空を楽しみました!!
“星つむぎの村”の移動プラネタリウムが山梨県からやって来ました!!
星☆から生まれる人の輪!
今回、障がい児者が利用する事業所“にじいろ”がみんなに幸せを…と医療が必要な重症
心身障がい児者と星座や福祉を勉強中の戸室小学校4年生を対象に移動プラネタリウム
&ワークショップを開催しました。たくさんの地域の方、関係者ボランティアの協力
なしには開催できないことだと思います。
子どもの成長にあたっては、地域や友人との交流学習
の機会が大切です。それは、障がいがあってもなくても同じです。
これをキッカケにこれからも交流の
時間が作られることを願ってます…☆

**ステキなあつまり
番外編**

前回大好評!
第4弾

医療・介護・生活支援を考える
やっぱり家がいい!
寸劇みたいで聞きやすい

令和2(2020)年 厚木のお医者さんたちが演じる講演会

2月9日(日) 13:30~15:00 厚木市文化会館 小ホール

第2層協議体…こんなことしてるんだ!!

睦合南地区支え合い会議



“オレンジリング” 知っていますか? … 研修を受け認知症サポーターになった方に渡されるものです。認知症に関する正しい知識と理解をもち、地域や職場で、認知症の人や家族に対してできる範囲で手助けをする人のことです。この“オレンジリング” … “認知症” をキーワードに、認知症への理解促進などを通じて「人」と「場」がつながる地域づくりを考えています。そのために地域内のカフェや居場所の活動状況を把握するよう努めています! そして、地域団体の事業を情報共有して、地域づくりのために何が必要か考えています(^_^)v。

小鮎・緑ヶ丘ささえあい会議



小鮎・緑ヶ丘地区の皆さん!! “ほっと通信” 見ていただいていますか? 色々と考えて役立つ情報をお伝えしています。ぜひぜひじっくりと目を通してくださいね!

地域の困りごとをちゃんと把握しよう!! とミニディや集いの場でアンケート調査をさせていただきました。ご協力していただきました皆さんにはとても感謝しています。このアンケートを基に地域全体で支え合う仕組みづくりを考えていきます。もちろん私たちだけで作ることはできないので、この地域を“いつまでも住んでいたい”と思える地域にみんなで行っていきましょう!!

委員みんなで一生懸命考えてつけてくれたとってもステキなネーミング!! やる気が感じられますよね(^▽^)/

私たちは、ここに住む地域の皆さんがどんなことに困っているんだろう…と想像だけでなくアンケートをとってみました。「外出・移動」「買い物」「ゴミ出し」「居場所」「ひとり暮らしでなかなか外に出るのが億劫になっている方」など具体的な課題にどう取り組んでいったら形になるのかを検討していきます。この話合いで“出てくるのが楽しくなる”居場所を作ってみよう!

睦合地区の良いところは畑がいっぱいある! ということから委員の皆さんが実行部隊となり“むつみあい農園”を始めました。三田小学校近く(小学校との交流も…)で行っていますのでご興味がある方は、睦合地域包括支援センターにご連絡ください(o^-^o)コ

第1層の協議体

生活支援資源を
さがす・つくる
地域ケア推進会議への資源の提案

多様な主体(専門職以外も多数)

第2層の協議体

地域の「困りごと」を共有し、
「こんな取組があつたらいいね」や
「ここを工夫すれば解決できるね」など、
地域住民が生活支援コーディネーターと
共に、互いに助け合う仕組みを考える場

多様な主体(住民中心)

【協議体のイメージ】

第2層協議体は、地域での生活を支援するため、色々な立場の方が定期的に集まり、地域の活動を知ることや、「あつたらいいね!」や「自分たちのできること」を話し合っています。地域包括支援センターの地区ごとで活動しています。

第1層は、市全体の生活を支援するサービスの開発など広域で検討した方が良いものをテーマとしています!

わき愛相ちいきの会

～相川分科会～
～南毛利南分科会～



「相川」と「南毛利南」、2つの地区の課題に違いが…。そこで地区ごとに分科会を開催することにしました。合同会議は年1回行い、お互いにどんな話し合いや取り組みをしているのかを共有します! そして…2つの分科会共通のスローガンを立てました。『誰もが住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができる地域包括ケア社会を目指す』…実現に向けて『見守り見守られ支え合う地域づくりを目指す』です。相川分科会では、地域住民による支えあい活動を紹介し、良い点や課題などを共有して今後について考えていきます。南毛利南分科会では、地域の困りごとに優先順位をつけ、自治会エリアごとで解決すべき課題を絞り込んでいきます!!

依知地区支えあいのしくみづくり協議体



2か月に1回の会議開催! みんなの熱い思いが感じられます('U') この会議では、地域にどんな活動があるのか…どこで活動しているのかなどを調べて支えあいの状況把握をしています。どうしたら地域づくりに若い人に興味を持ってもらえるのだろうか…。一生懸命取り組んでいるこの協議体の活動をどう皆さんに伝えていけるのか…を検討しています。そこで、まずは親しみやすい活動にすため愛称を決めました。「えちのわ (よつば)」です。皆さま宜しくお願いいたします。